

2026年1月31日作成 Ver.1

《情報公開文書》

診療科特性が経験的抗真菌薬投与率に及ぼす影響の解析

研究の概要

【背景】

抗真菌薬適正使用支援（Antifungal Stewardship: AFS）は侵襲性真菌症の早期治療を促す一方で、過剰な経験的投与を抑制する役割を担う。しかし国内には、診療科ごとに経験的投与がどの程度行われ、確定診断症例がどの程度得られているかを定量的に示したデータが乏しい。長崎大学病院では2020年3月30日から2024年12月31日にわたり、静注用抗真菌薬の新規開始症例1,084例を対象に、処方診療科、診断確度（確定診断例、臨床診断例、経験的治療例、真菌症疑い例）、想定病原真菌、使用薬剤クラスを前向きに収集してきた単施設コホートを有している。

【目的】

- ①診療科別の経験的抗真菌薬投与率と薬剤クラス選択傾向を記述し、患者背景を調整した上で診療科固有の投与パターンを同定する。
- ②年度別データを用いて経験的投与率および薬剤クラス構成比の時間的変化を解析する。
- ③診断確度の分布と確定診断割合を診療科別・年度別に記述する。

【意義】

国内最大規模の単施設 AFS データを用い、診療科文化が経験的投与に及ぼす影響を初めて定量的に示す点に新規性がある。本成果により、各診療科の処方傾向を踏まえたターゲット型 AFS 介入戦略（教育、処方承認、診断支援の重点配分）の立案が可能となり、国内外の医療機関が自施設データをベンチマークする際の基礎資料を提供する。

【方法】

＜研究デザイン＞

単施設、観察研究、前向き収集済みデータの後方視的解析

＜解析対象期間＞

2020年3月30日～2024年12月31日

＜データソース＞

- 当院 AFS データベース（処方診療科、初回投与日、診断確度区分、想定病原真菌、使用薬剤名・薬剤クラス、投与経路、投与目的）
- 当院電子カルテ（年齢、性別、入院場所 [ICU/一般病棟]、免疫抑制状態、基礎疾患）

<解析手順>

- ① 適格例の抽出と重複除外（同一入院中は初回新規静注開始のみを採用）。
- ② 診療科別に経験的投与率、薬剤クラス構成比、診断確度分布を記述（95%信頼区間付与）。
- ③ 診療科間差の有無を χ^2 検定で検討する
- ④ 主要解析は多変量ロジスティック回帰とし、従属変数＝経験的投与（あり/なし）、主要独立変数＝診療科カテゴリとする。共変量は年齢、性別、入院場所（ICU/一般病棟）、免疫不全（EORTC/MSGERC 準拠）、重症度指標（例：人工呼吸の有無）、侵襲性カンジダ症関連リスク因子、処方年とする。“想定病原真菌”は意思決定過程に含まれる可能性があるため主要解析の交絡調整には用いず、副次解析で層別化して評価する。
- ⑤ 薬剤クラス選択について多項ロジスティック回帰を実施（基準クラスをキャンディンとする）。
- ⑥ 年度トレンドはロジスティック回帰の年度項（連続）で検定し、必要に応じ Cochran-Armitage 検定を併用。
- ⑦ ロバスト性評価として、経験的投与の代替定義（「経験的治療例」のみ）による感度分析を行う。

対象となる患者さん

2020年3月31日～2024年12月31日に当院に入院されたかたで静注用抗真菌薬を使用した症例

研究に用いる情報

●研究に用いる情報

下記の情報を診療録より収集します。

- 処方診療科
- 初回投与日、処方年
- 診断確度区分（確定診断例／臨床診断例／経験的治療例／真菌症疑い例）
- 使用抗真菌薬剤名および薬剤クラス（カンディン系／アゾール系／ポリエン系）
- 投与経路、投与目的（治療／予防）

<患者背景・臨床状況>

- 年齢、性別
- 入院場所（ICU／一般病棟）
- 侵襲性真菌症の宿主因子（血液検査値、既往歴、併用薬、使用薬剤歴、使用デバイス等）
- 培養検査の培養結果、採取日、材料名、真菌学的検査結果（抗原検査や β Dグルカン）

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日

本研究は2026年2月12日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2028年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 薬剤部 氏名：長瀬 青葉 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7248
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 薬剤部 長瀬 青葉 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095 (819) 7248 FAX 095 (819) 7251	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095 (819) 7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	